

令和2年度 第17回県政参画電子アンケート
「食品ロス」に関するアンケート

1 調査概要

- テーマ 「食品ロス」に関するアンケート
- 実施期間 令和3年2月26日～3月8日
- 対象 県政参画電子アンケート会員 710名
- 回答数 441名(回答率 62.1%)

2 目的・概要

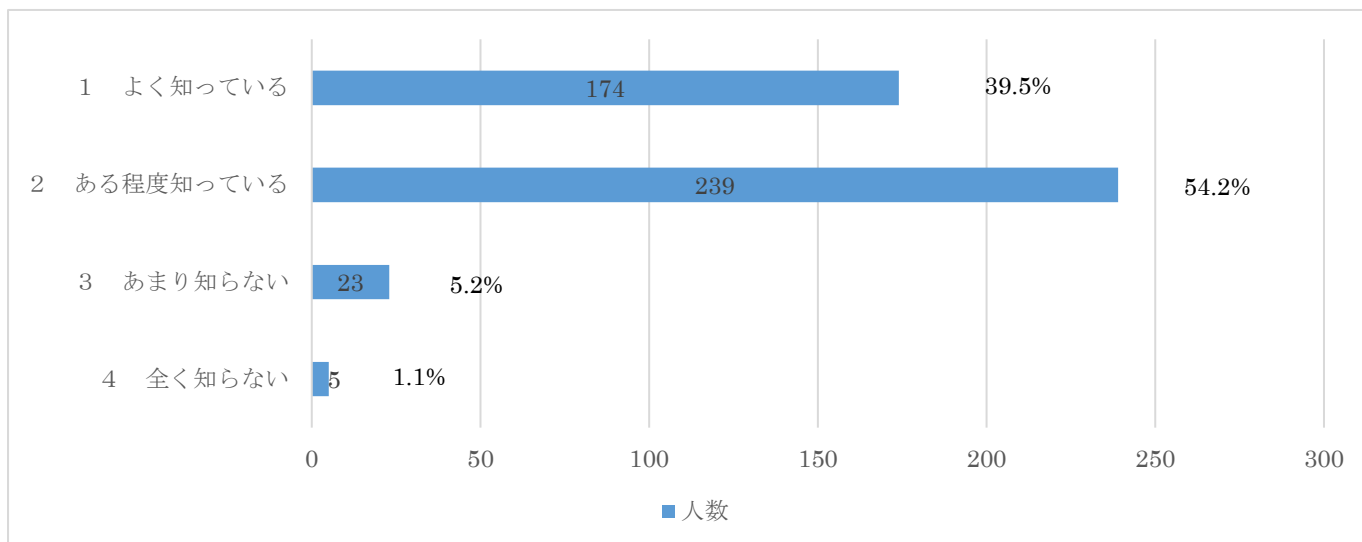
日本では、食料を海外からの輸入に大きく依存(カロリーベースの食料自給率は37%)している一方で、平成29年度の推計では、年間約612万トンにのぼる「食品ロス」(事業所から約328万トン、家庭から約284万トン)が発生しています。「食品ロス」とは、本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう食べ物のことであり、612万トンという量は、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料援助量(平成30年度で年間約390万トン)の1.6倍に相当しています。食品ロスは、食料資源の浪費や、貧困、環境への負荷などの観点から現在問題となっています。

鳥取県においても「食品ロス」削減の取組を推進しているところですが、今後の取組の参考とするため実施しました。

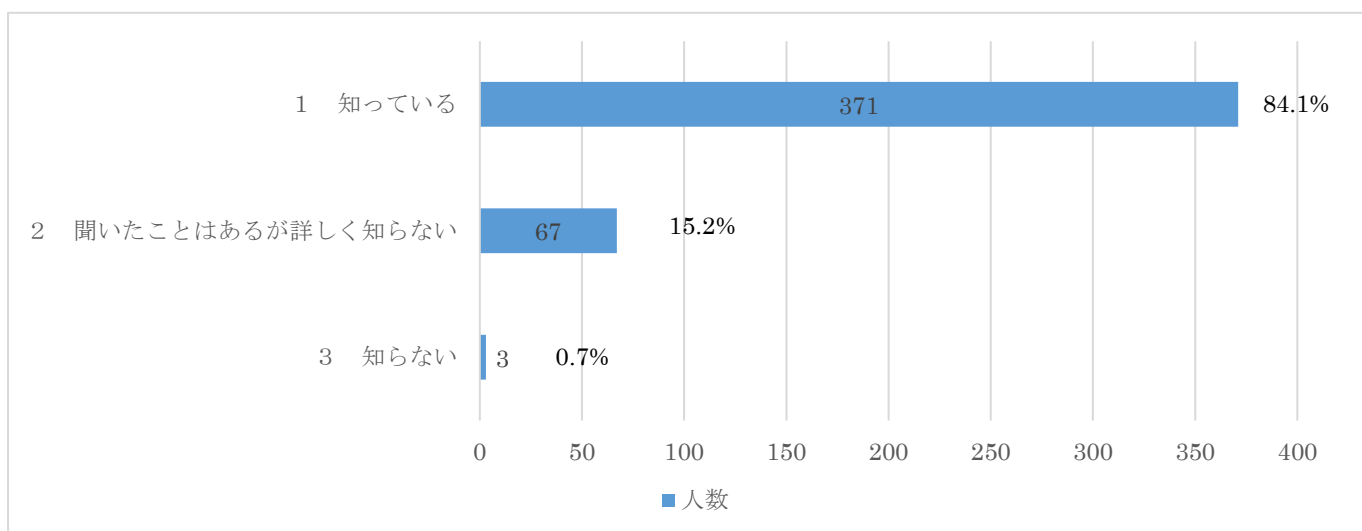
【鳥取県が行っている「食品ロス」削減の取組】

	取組
発生抑制	<ul style="list-style-type: none"> ■家庭系食ロス発生実態調査 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭からどのような食品ロスが発生しているか調査を行う。 ■フードドライブ活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭等の未利用食品を集め、生活困窮者等支援施設へ配布する。 ■フードシェアリングアプリ等の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減に資するアプリ等の普及を行う。 ■とっとり3010食べきり運動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・会食・外食時の食べきりを進める。 ■食品ロス削減キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・スーパー店頭等で、食品ロスに関する啓発活動を実施する。 ■とっとり食べきり協力店の登録 <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減の取組を行う飲食店等を登録し公表する。 ■Let's4R実践活動補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・団体が行う4R活動への支援 ■4R推進交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・4R社会の実現に向けて市町村が取り組む事業への支援
有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ■Let's4R実践活動補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・団体が行う活動への支援 ■4R推進交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・4R社会の実現に向けて市町村が取り組む事業への支援 ■とっとり流生ごみコンポスト <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみを家庭で堆肥化し、有効活用する方法の普及

【問1】あなたは、「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。(1つだけ選択)



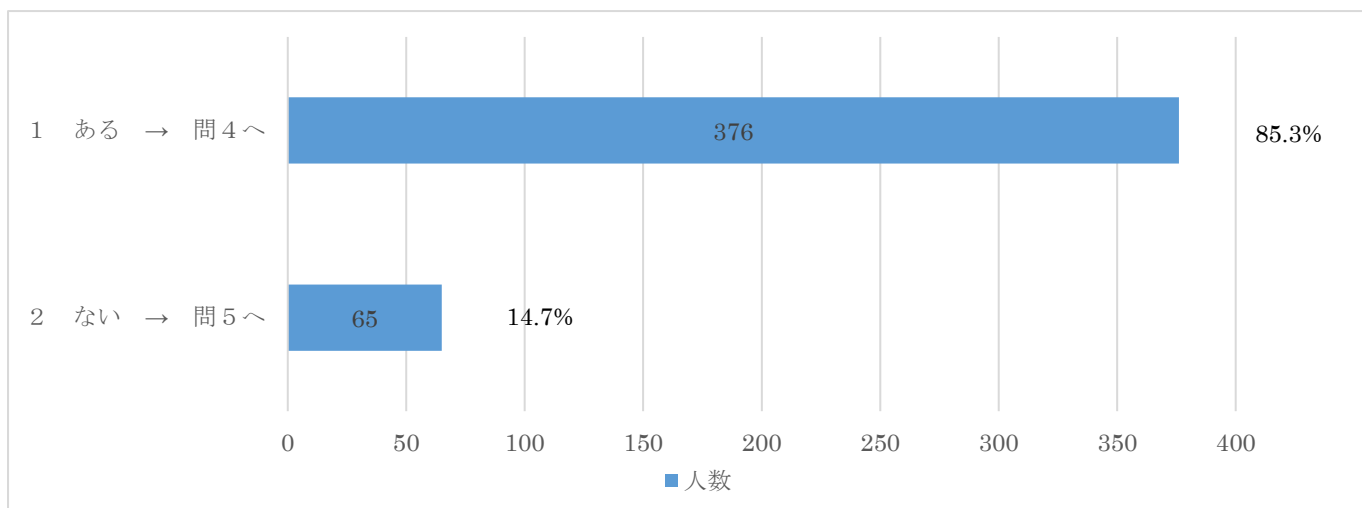
【問2】あなたは、食品に記載されている「賞味期限」(※1)と「消費期限」(※2)の違いを知っていますか。(1つだけ選択)



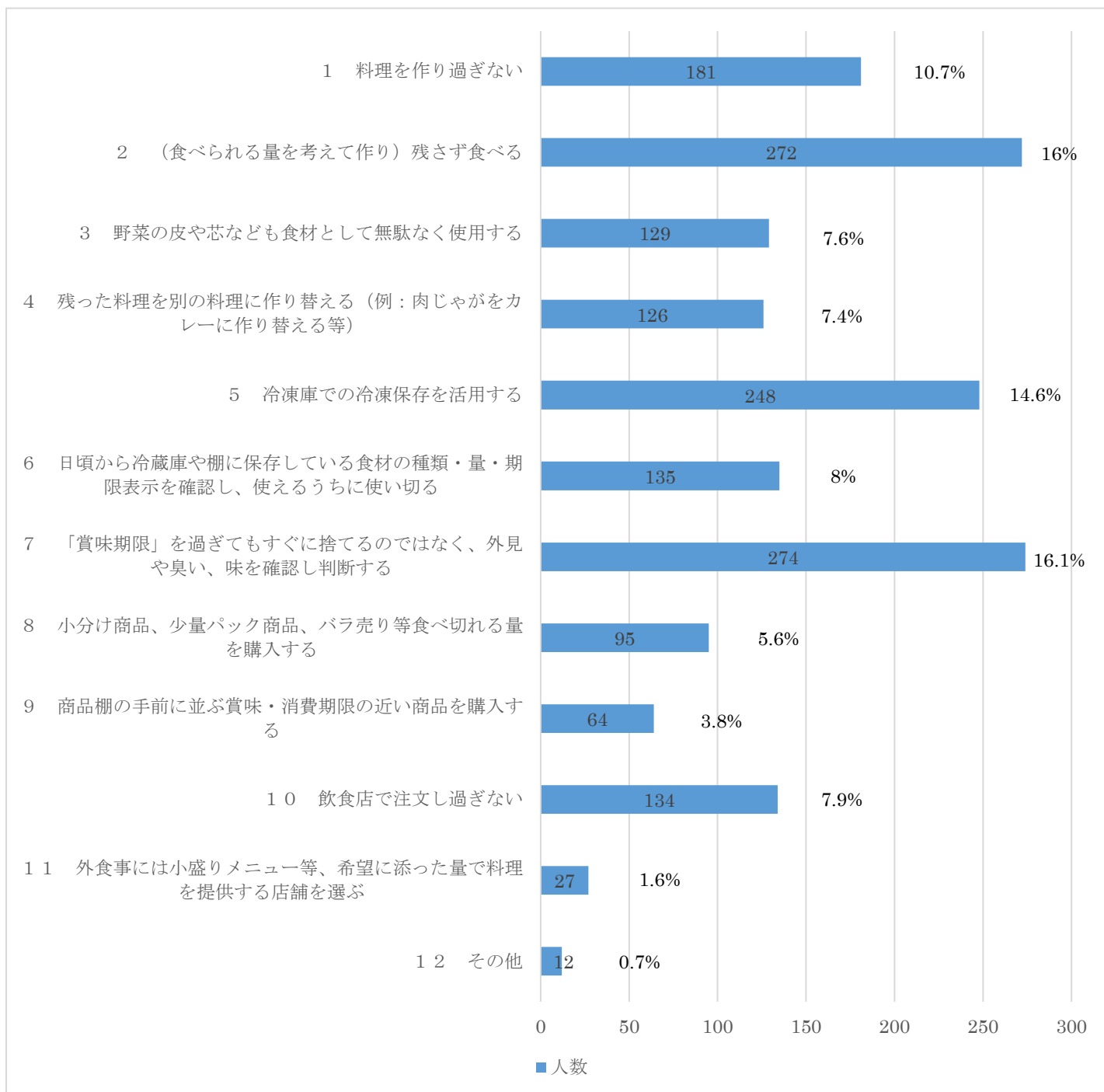
※1 賞味期限:袋や容器を開けないままで、書かれた保存方法を守って保存していた場合に、この「年月日」まで、「品質が変わらずにおいしく食べられる期限」のこと。(おいしく食べることができる期限)

※2 消費期限:袋や容器を開けないままで、書かれた保存方法を守って保存していた場合に、この「年月日」まで、「安全に食べられる期限」のこと。(期限を過ぎたら食べない方がいい)

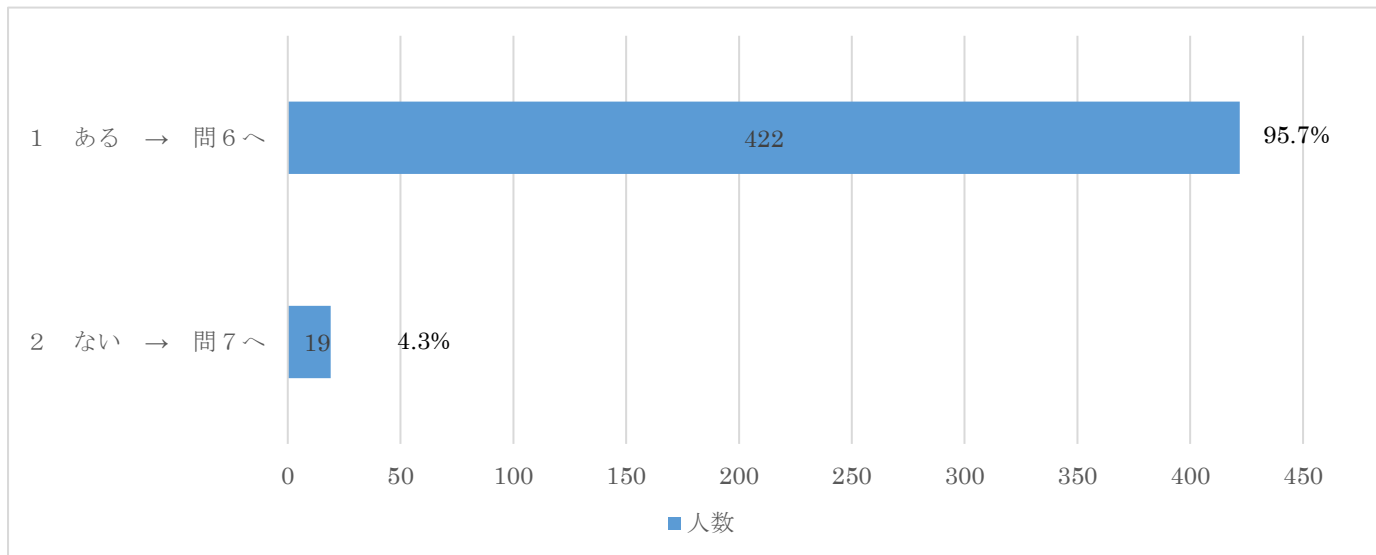
【問3】あなたは、「食品ロス」を減らすために取り組んでいることはありますか。(1つだけ選択)



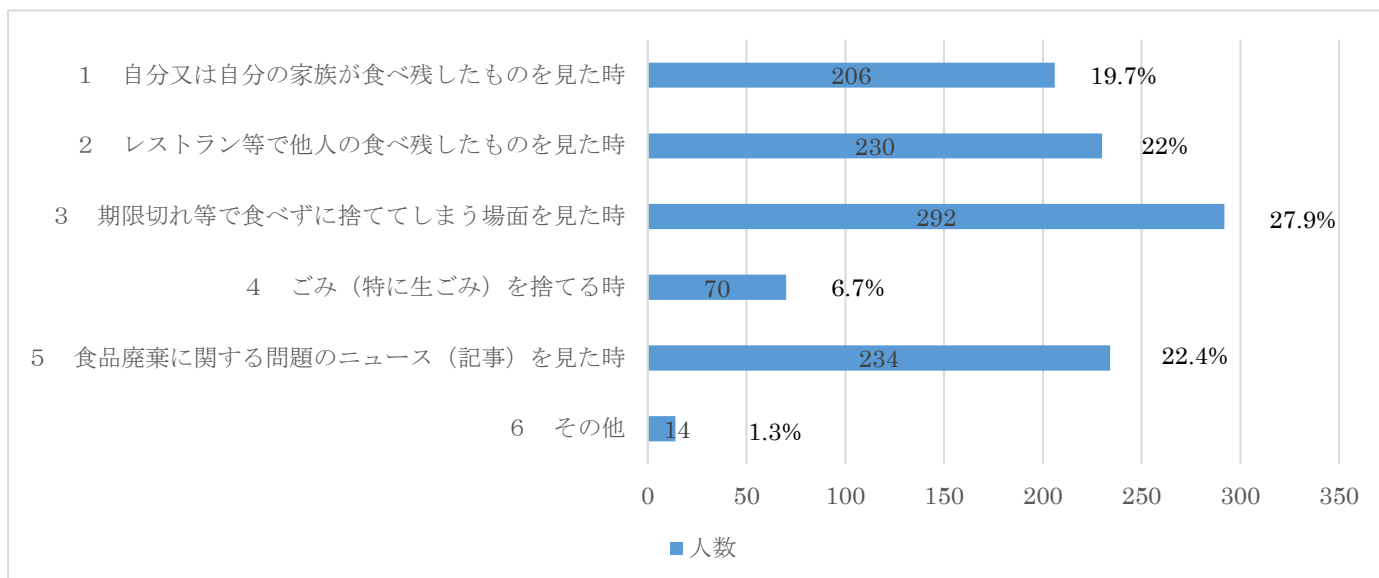
【問4】問3で「1 ある」を選択された方へ伺います。次の中から、あなたが、「食品ロス」を減らすために取り組んでいることがあれば教えてください。（複数選択可）



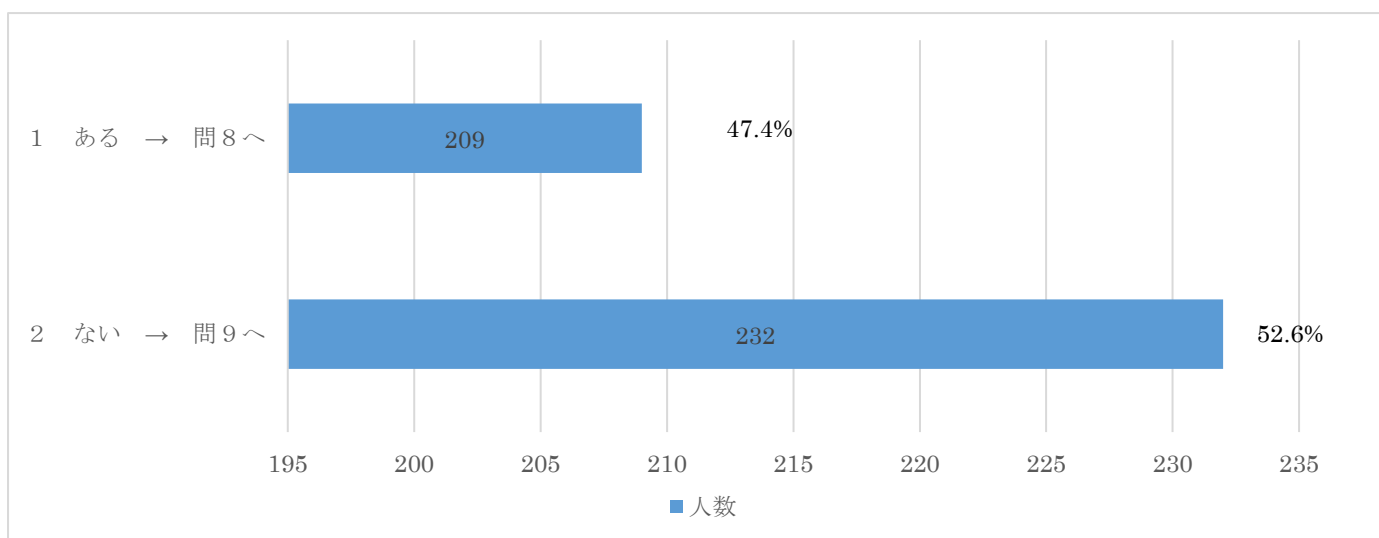
【問5】あなたは、食生活の中で「もったいない」を意識したことはありますか。（1つだけ選択）



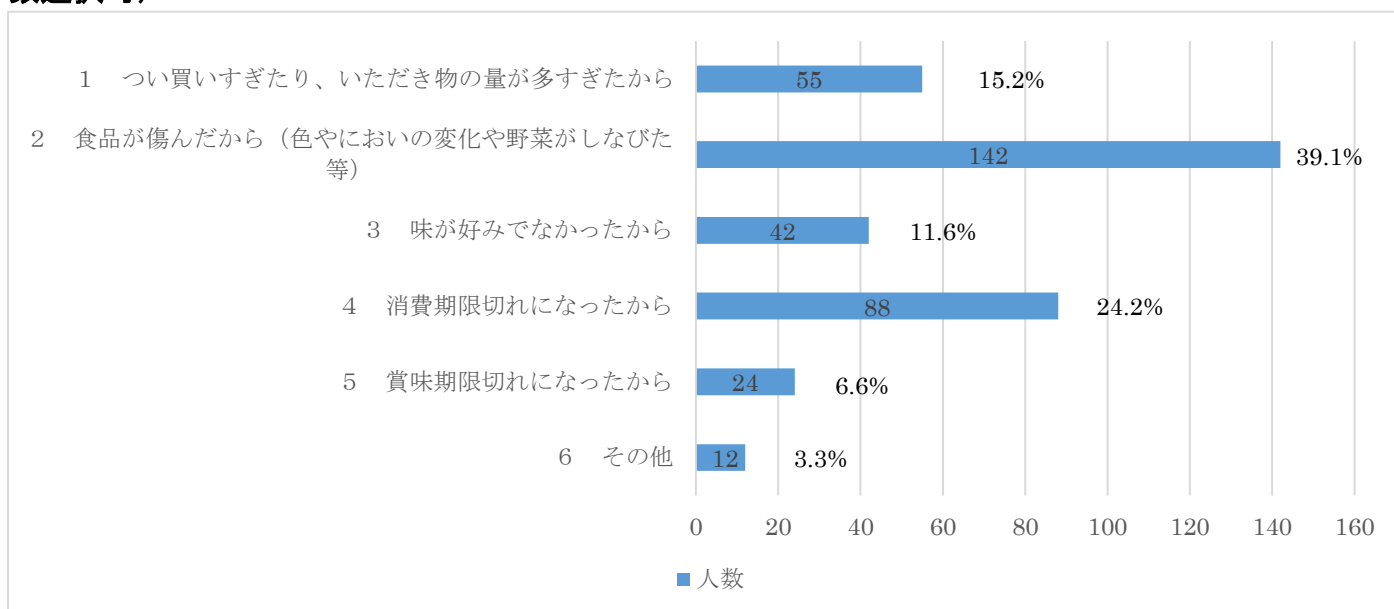
【問6】問5で「1 ある」を選択された方へ伺います。「もったいない」を意識されるのは、どういう場面ですか。(複数選択可)



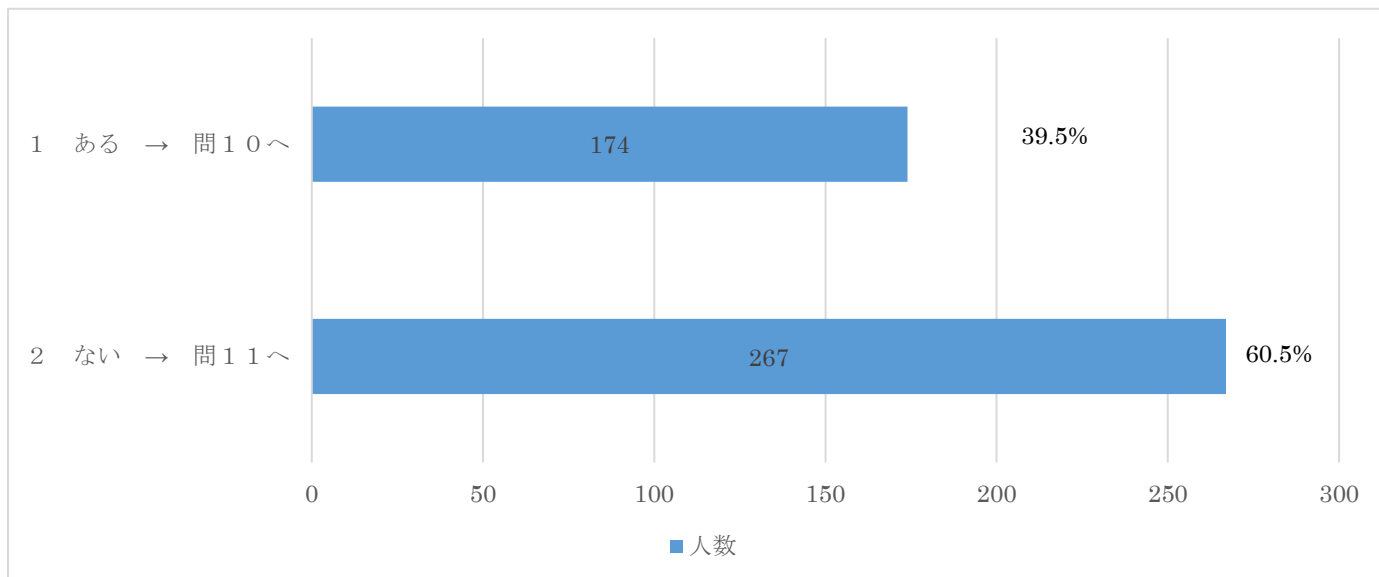
【問7】あなたは、「全く」もしくは「一部しか手をつけず」に食料品を捨ててしまうことはありますか。(1つだけ選択)



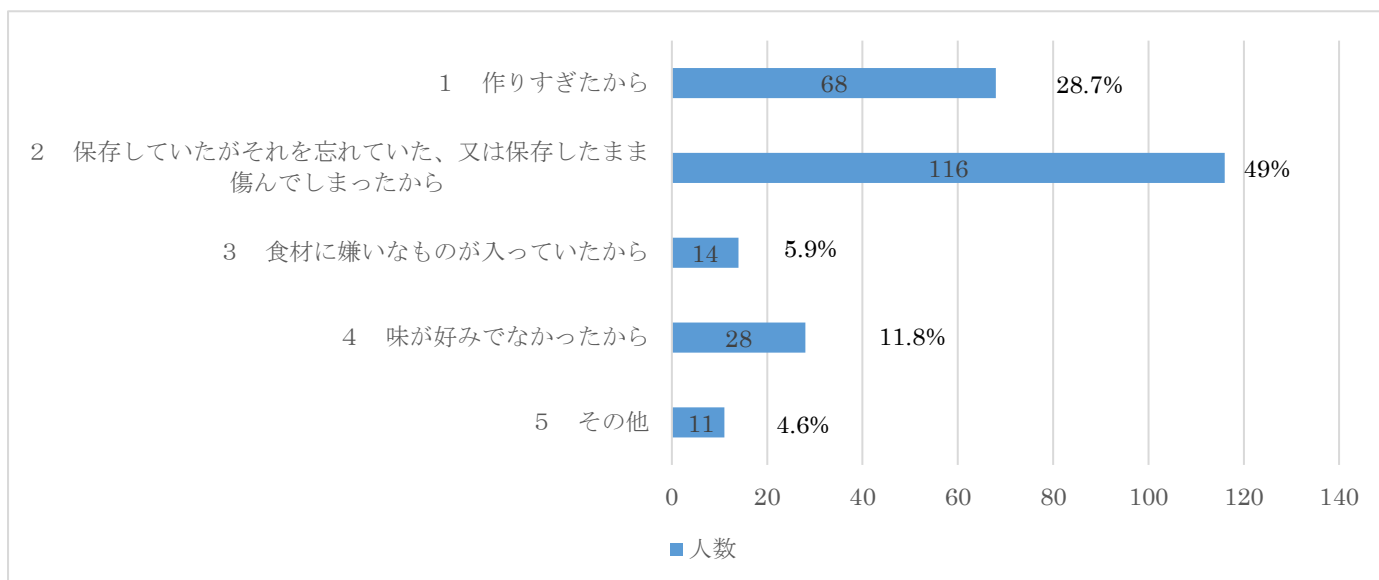
【問8】問7で「1 ある」を選択された方へ伺います。あなたが食料品を捨ててしまう理由は何ですか。(複数選択可)



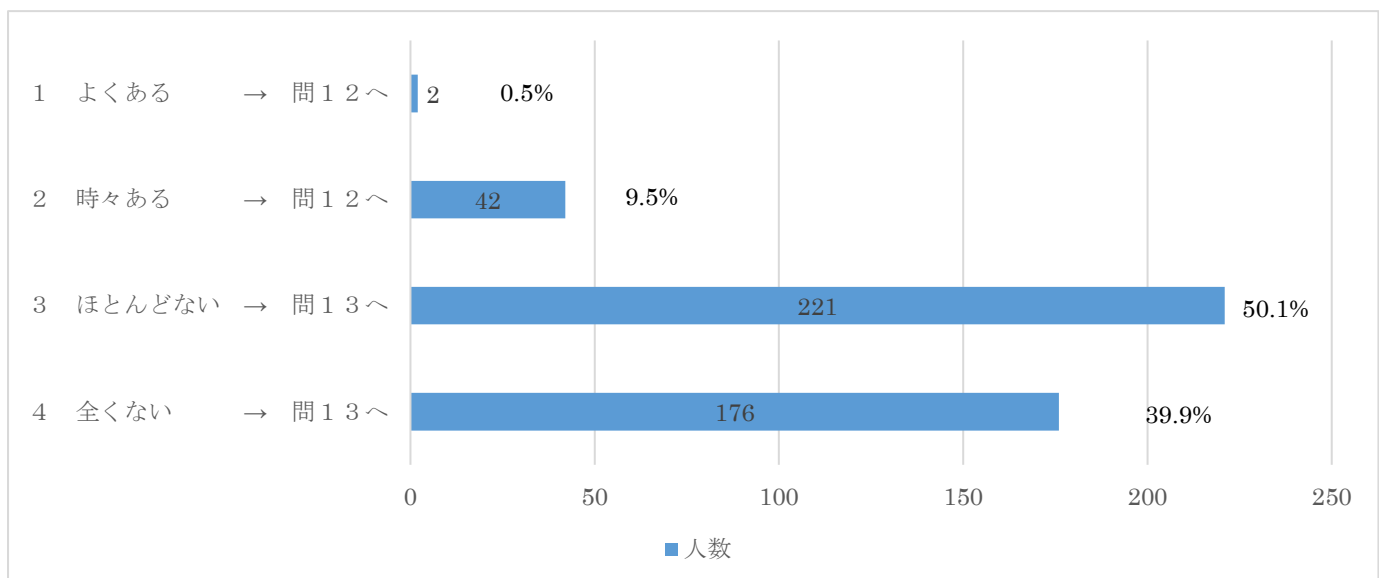
【問9】あなたは、家庭で作った料理を食べきらずに捨ててしまうことがありますか。(1つだけ選択)



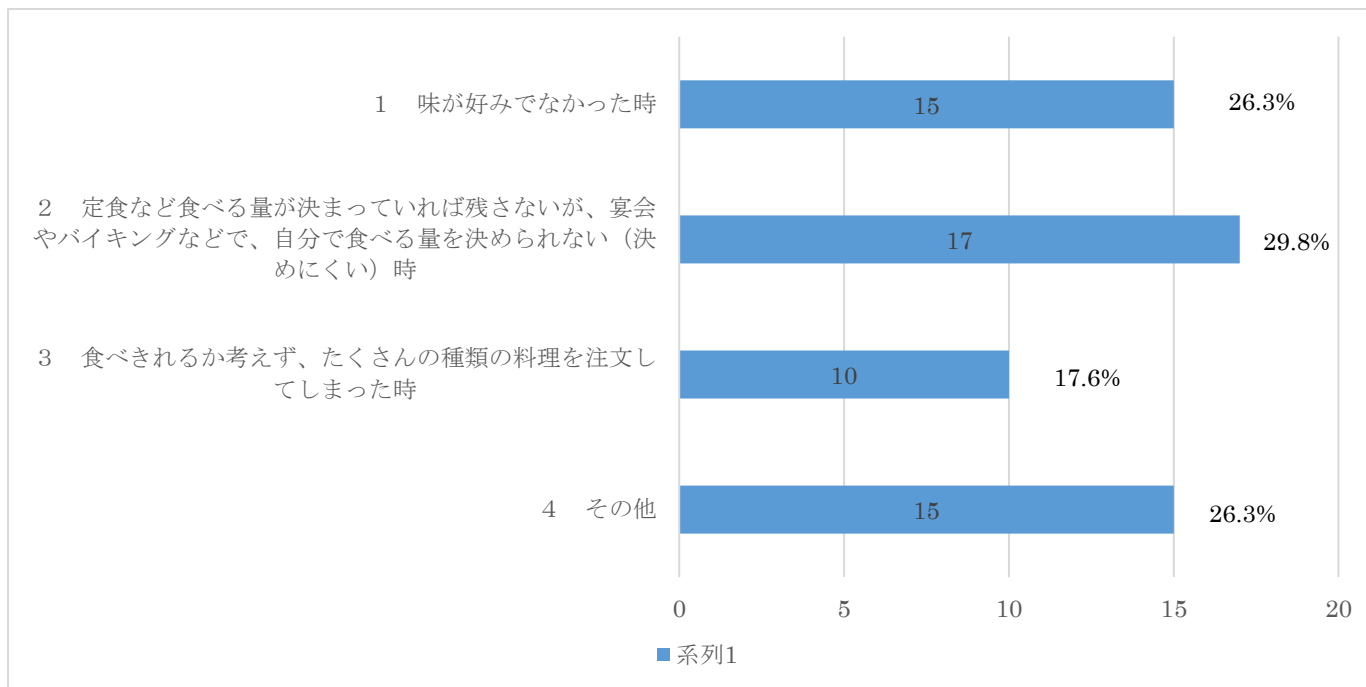
【問10】問9で「1 ある」を選択された方へ伺います。あなたが家庭で作った料理を食べきらずに捨ててしまう、主な理由は何ですか。(複数回答可)



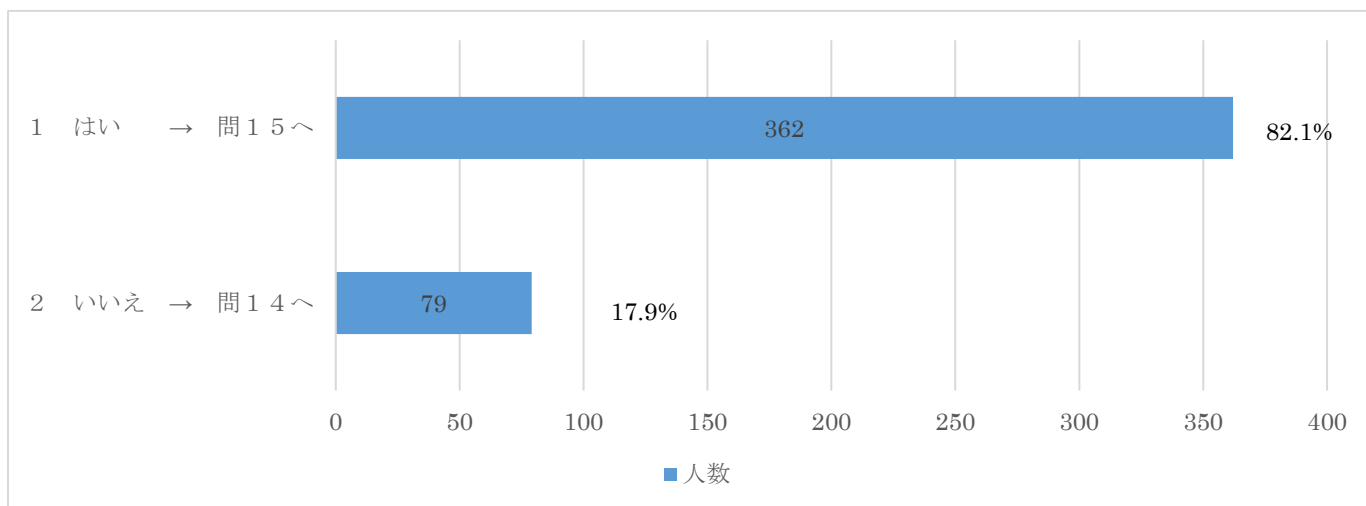
【問11】あなたは、外食した際に、食べ残すことがありますか。(1つだけ選択)



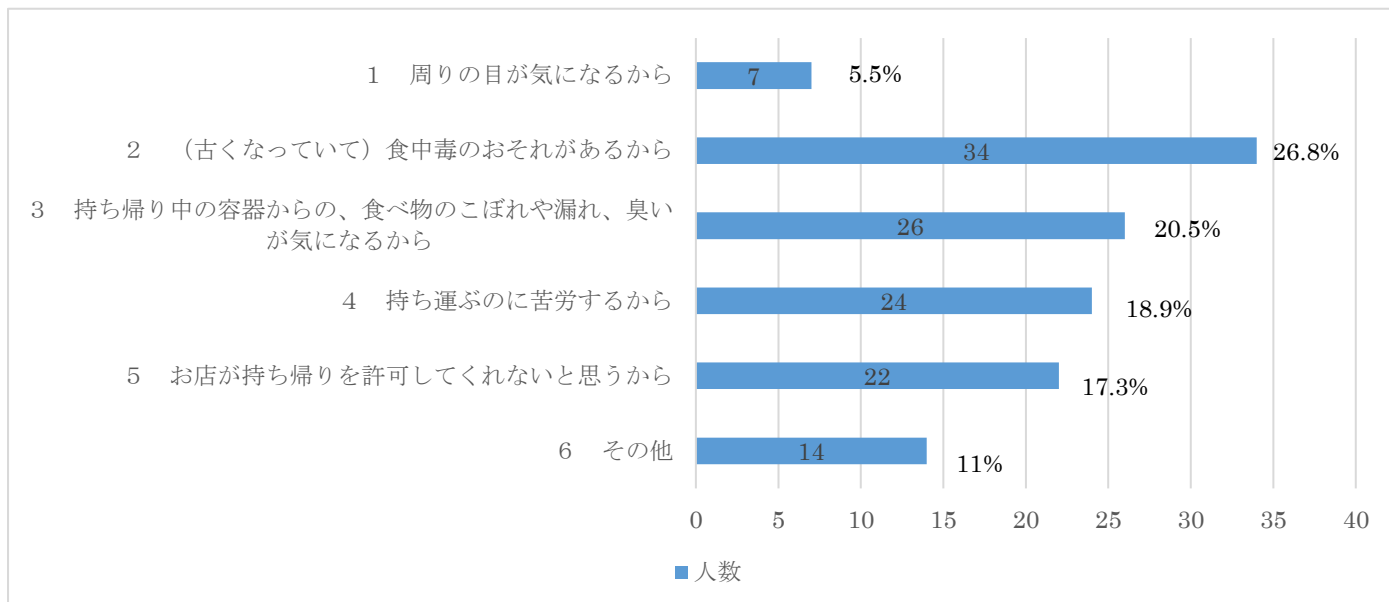
【問12】問11で「1 よくある」「2 時々ある」を選択された方に伺います。あなたが食べ残してしまうのはどのような時ですか(複数回答可)



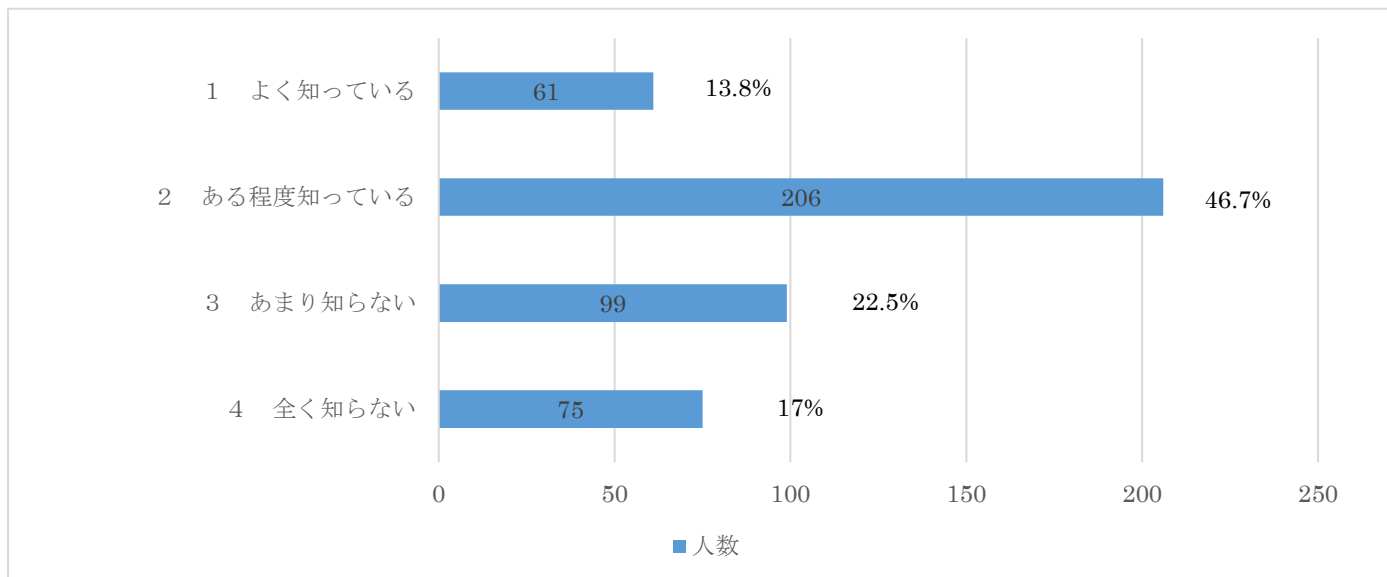
【問13】あなたは、外食した際に、食べきれなかった料理を持ち帰りしたいと思いますか。(1つだけ選択)



【問14】問13で「2 いいえ」を選択された方へ伺います。持ち帰りと思わない理由は次のどれですか(複数回答可)



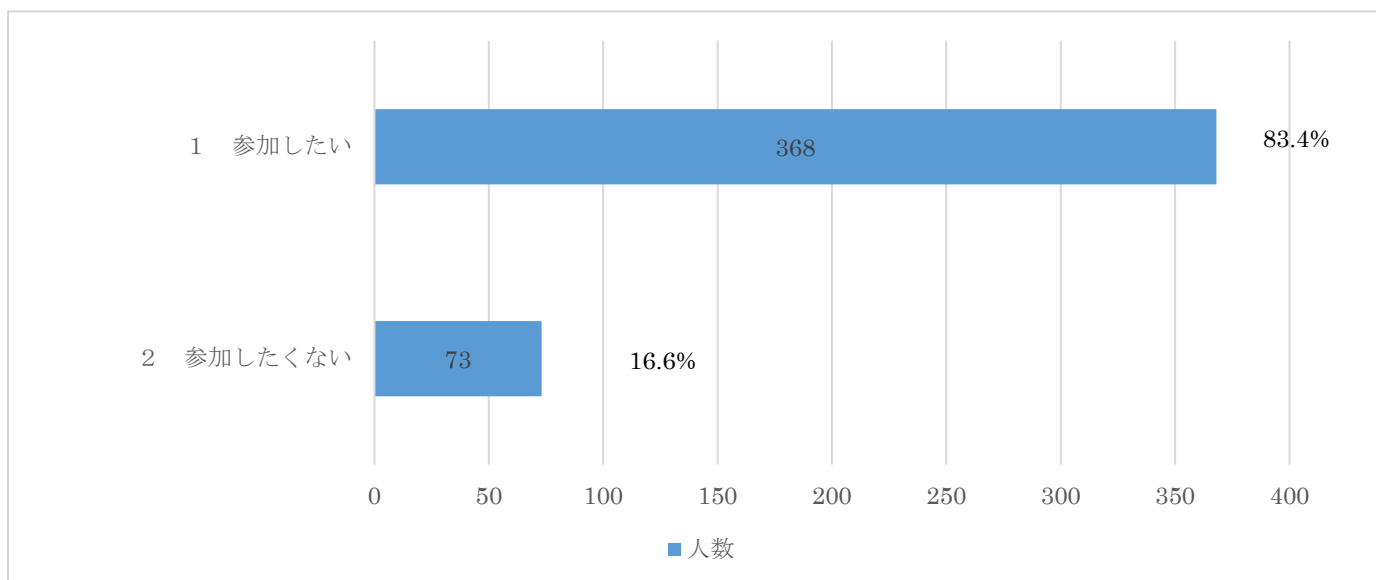
【問15】あなたは、「フードバンク活動」(※)を知っていますか。(1つだけ選択)



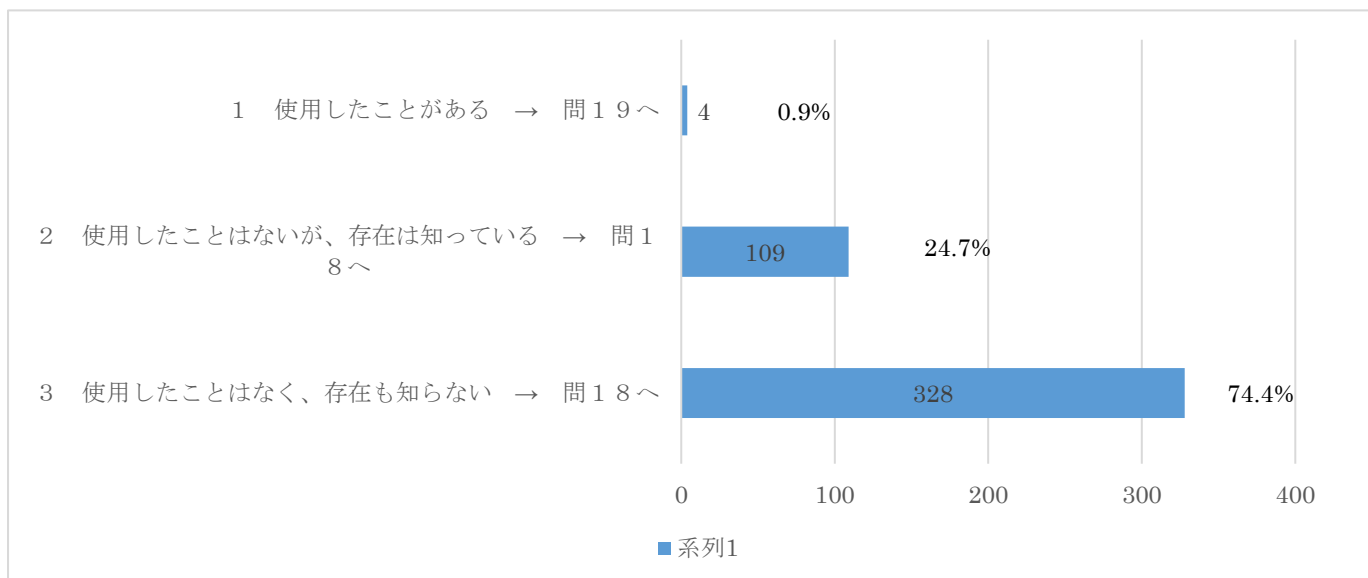
※「フードバンク活動」

賞味期限内にもかかわらず、様々な理由により販売が困難となった商品や、家庭などで使われずに貯まっている食品の寄付を受けて、福祉施設や食べ物に困っている方々に無償で提供する取組。

【問16】あなたは、「フードバンク活動」に参加したいと思いませんか。(1つだけ選択)

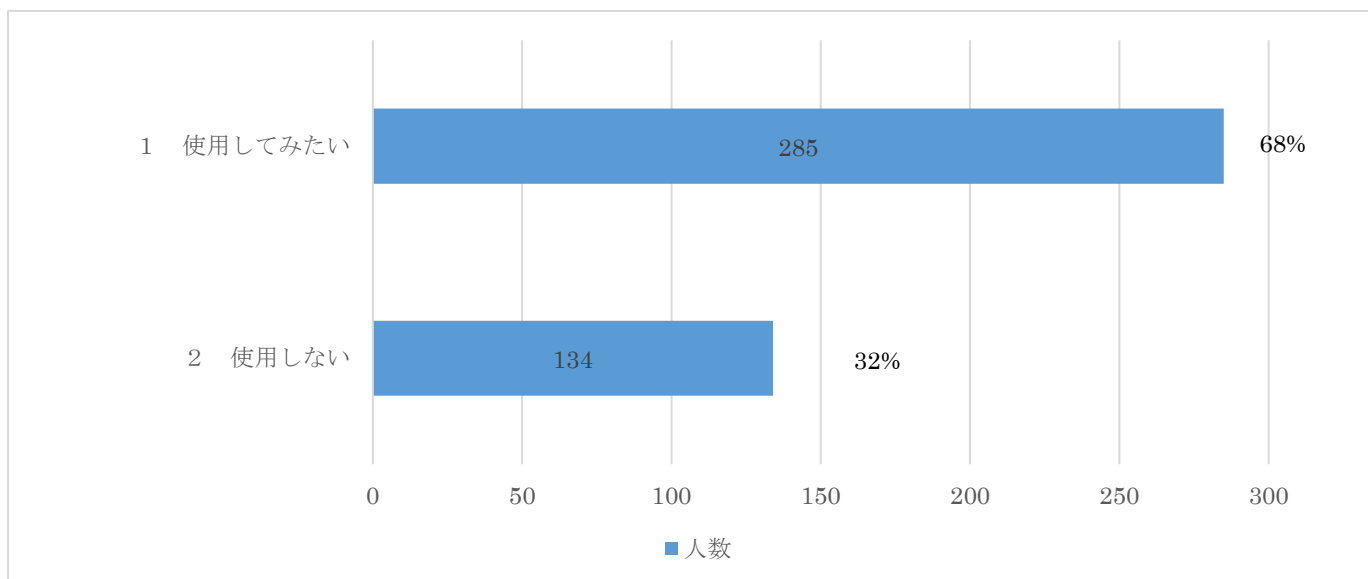


【問17】現在、国内で食品ロス削減に関連するアプリ等(※)が普及していますが、あなたは使用したことがありますか。(1つだけ選択)



※「食品ロス削減に関連するアプリ等」とは、「閉店時間や賞味期限等の理由で廃棄寸前の食品」や「規格外商品等」をフードシェアリング(飲食店や商店等と消費者のニーズをマッチングさせる仕組み)して、販売するためのアプリやインターネットサイトのこと。鳥取県内でも取り入れている飲食店や商店等がある。

【問18】問17で「2 使用したことはないが、存在は知っている」「3 使用したことはなく、存在も知らない」を選択された方へ伺います。あなたは、「食品ロス削減に関連するアプリ等」の仕組みを、今後、使用してみたいと思いますか。(1つだけ選択)



【問19】その他、あなたが考える「食品ロス」の削減に効果があると思われる取組があれば御記入ください。(任意・2,000文字以内)

- 個人の意識を変えることが必要。
- 小さい頃からの教育の徹底が必要。
- 買い過ぎないようにする。

など